

7月上旬号



第33号 昭和29年7月1日 編集人 大村市秘書課長 藤戸三郎 長崎県大村市 発行所 大村市役所 電話代表750番 印刷所 隆文社印刷所

火力発電誘致問題

大村市は勿論 長崎縣百年の基礎

用地測量問題も圓滿に解決

市長談 関係者の協力を要望

九州電力株式会社は於て西九州地区に火力発電所を拡充する計画があつたので、市では昨年五月以来、全市民の熱望せらるる、その意を体して、これを誘致するために市長並びに市議会一丸となつて運動を進め、市議会には火力発電所誘致対策特別委員会が設置されて、関係方面に対する折衝が行われていたが、最近に至り、県内外の候補地を、しりぞけて大村市が最も有力の候補地に挙げられ、九電側より、予定地選定のため、去る五月十日、九電社長から松原福重地区の一部、及び鈴田地区の一部を測量したい旨、県を通じて申入れがあつた。



(壽古公民館に於ける市長と地元代表の申入書交換)

市では測量予定地の地主並びに耕作権者に対し、これが諒解を求めたところ、松原、鈴田地区に於ては心よく許容せられたのであるが、福重地区壽古郷地主及び耕作権者(代表森良)の左記の如く三カ条の条件履行の要求があつた。

市では右問題に對する市長談を発表すると共に、直ちに測量に對する所要の手續を取つた。

急告

保母講習會と保母試験

受訓申込 6月25日〜7月10日 受験申込 7月15日まで 詳細は福祉事務所へ

自衛隊幹部を募集 九月には陸、空一般隊員も 希望者は市民課に、お問合せ下さい。

電球押賣に御注意 引揚護衛會、又は類似の名前で電球の押売りをする者があるようですが、愛護會などとは別物、行っては、から即主眼とす(福祉事務所)

日本腦炎が流行 喜々津村に真性患者が出ました。お子さん方には御注意のこと

煙害は殆ど無い 今回、長崎県並に大村市が挙げて誘致運動に邁進している九州電力の火力発電所は、どんなものであるか?以下関係者にその概要を聞いて見る(広報係)

契約書(案) 今回火力発電所大村市設置に關し市当局の要望については、左の案項を確約の上、之に應ずるものと、本契約書を作成する。

第一條 大村市は次の事項につき責任をもつものとする 一、ボーリング施行後敷地変更したる場合は直ちにその補償を支払うことを約する

二、測量の結果、水稻植付を停止せられた水田、又は植付後、工事施行の爲、收穫不能の水田については、附近稻田の実收量を基準として其の全收量の無条件補償を本年末迄に決済することを確約する

〔市長談〕 九州電力株式会社は於て九州地区の電力増強のため西九州地区に火力発電所を拡充する計画があり、火力発電所の予定地選定のため、本市内松原、福重地区の一部、並に鈴田地区の一部を測量致したい旨の申入れがあつたのであります。

〔答〕 一期二期工事で六万六千キロワットのものが二基、据えられる予定ですが、合計一三万二千キロワットの出力となります。

〔答〕 建設費は第一期工事に四〇億、第二期工事に三五億と見込まれているように、主として長崎の大きな工業用電力の需要に應ずることになります。

〔答〕 初期約一万人が日に二千人平均位必用でしょう。操業開始後は機械化されているから常勤職員は二百名位で後は若干の臨時的な人員で動くようです。

〔答〕 煙害については、粉のようには粉砕して使うので完全燃焼しますから煙は比較的少ない。今度出来る

元関係者の充分と認められる排水施設をなすことを約する。 七、家庭用井戸水に影響を及ぼすときは市道の費用をもつて水道を施設し無料給水することを約する。

一〇、地元の就職希望者は優先的に採用方を幹旋するに採用の際、発電施設の爲め被害ありたる場合は地元関係者の満足出来る補償を約する。

